

いわて半導体関連産業集積促進協議会 平成29年度事業計画

いわて半導体関連産業集積促進協議会では、平成27年度に策定した新・取組方針に基づき、取引拡大、連携交流、人材育成の各部会による事業を継続するとともに、新たに半導体の最新技術動向に関するセミナーを行うほか、学生を対象とした県内企業見学会等の充実を図ることとする。

【Ⅰ 取引拡大推進事業】

1 幅広い分野での成功事例創出の促進

(1) 半導体製造装置メンテナンス参入研究会

半導体製造装置や周辺機器のメンテナンス分野における地場企業の参入を目指し、大手企業と地場企業の連携による情報共有、強み技術を活かした試作・開発、岩手発の「モノ」をつくるための共同受注（新技術開発）体制構築等を進めていく研究活動を推進。

(2) 大規模専門展示会への出展

半導体製造装置やエレクトロニクス向けの要素技術に関する世界規模の展示会において、県内の技術力の高い企業の取引拡大を図る機会を創出。展示会出展は3回を予定。

◆ 第21回機械要素技術展

時期：平成29年6月21日～23日 場所：東京ビックサイト（東京都）

◆ セミコン・ジャパン2017

時期：平成29年12月13日～15日 場所：東京ビッグサイト（東京都）

◆ 第47回ネプコンジャパン（第8回微細加工EXPO）

時期：平成30年1月17日～19日 場所：東京ビッグサイト（東京都）

2 新たなビジネスの芽づくりの推進

◇ 大手メーカーと地場企業のマッチング交流会の開催

新たな取引等に繋げるため、県内企業を対象に大手メーカー等の発注企業の技術的課題やニーズ等に対応する形でビジネスマッチングを開催。

3 新たな市場の創造と取引拡大

◇ 地場企業が中核となった新しい研究会等

新たな研究会の立ち上げ等を視野に、航空機関連産業及び次世代エレクトロニクス等の成長分野への地場企業の参入を目指す取組を推進。

【Ⅱ 連携交流推進事業】

1 新たなビジネスに繋がる各種情報の収集・発信の強化

(1) 先進地区との連携交流

大分県LSIクラスター形成推進会議ややまがた地場活用推進会議等との交流を推進。

(2) 海外展開の可能性調査等

県内半導体関連企業による海外展開を視野に、その可能性に係る情報収集及び海外展開の手法に関する検討を実施。

2 成長産業・応用分野等との連携による裾野拡大

(1) 異業種産業参入支援

半導体関連企業の高度技術を活かし、自動車関連産業、ILC（加速器）関連産業、航空機関連産業、IoT 関連産業やロボット関連産業等を対象とした異業種交流セミナーの開催やコーディネータ等の活用による異業種産業への参入支援を実施。

(2) 東北大学国際集積エレクトロニクス研究開発センター（CIES）との連携

CIES と連携し、半導体の最新技術動向に関するセミナー等を開催。

(3) 会員拡大

成長産業や半導体関連技術の応用分野との連携交流を図りながら、会員を拡大。

3 会員の相互理解の増進

◇ 合同総会等の開催及び企業マップの作成等

「いわて自動車関連産業促進協議会」と合同で総会・講演会を開催するほか、「岩手県半導体関連企業マップ」や、メーリングリスト等を通じて、協議会の取組等の情報を広く発信。

【Ⅲ 人材育成推進事業】

1 未来を担うプロフェッショナル人材を育成

(1) 半導体応用講座の開催

半導体関連企業の技術者を対象に、半導体やエレクトロニクス等を使う側の視点でのIoTを活用したものづくり革新に繋がる半導体応用講座を開催。

(2) 半導体関連企業技術者勉強会の開催

半導体関連産業との取引拡大を目指す企業の技術者を対象に半導体関連産業の動向や最新技術等に関する勉強会を開催。

(3) 県内企業の産学連携事例紹介

岩手大学と連携し、岩手大学が主催するMIUcafeにおいて、学生、企業や一般県民を対象に県内の産学連携事例を紹介。

2 コーディネート人材や次世代のリーダー人材の育成

(1) 大学・高専等のシーズ発表会

I－S E P 幹事会等企業の集まる場において、大学・高専等のシーズ発表会を開催し、産学連携の芽づくりとコーディネート機能の強化を促進。

(2) 企業人材を活用した学生教育等

企業人による学生への企業業界PRや県内学生の企業訪問等により、文系理系問わず学生に対し、県内企業を知る機会を充実。